

2回目の開催

～グループディスカッション方式～

議会報告会と 町民との意見交換会



令和6年度の「議会報告会と町民との意見交換会」は、文化センター（7/9）と御影公民館（7/10）で開催し、延べ29名の町民の皆様にご参加いただきました。

議会だより177号（5月発行）でもお伝えしましたが、昨年度より開催方法を一新し、それまでの「一問一答方式」から、議員と町民が少人数に分かれて直接意見交換を行う「グループディスカッション方式」に変更しています。

参加者アンケートにおいては、「少人数のため、意見が出しやすい。」「要望が言えて良かった。」など好意的な評価が多かった一方で、テーマの選び方やディスカッションの進め方、参加者が少ないなどの今後の課題もありますので、引き続き検討してまいります。が、「グループディスカッション」による開催方法は、当面継続いたします。

町民の「生の声」を聴き、議員（議会）活動に活かすための手法である「議会報告会と町民との意見交換会」は大変重要と考えておりますので、参加されたことのない町民の皆様も、次回は是非ご参加ください。

テーマと議論の進め方

○今回のテーマ

- （1）「魅力的な移住・定住施策とは」（総務産業常任委員会所管事項）
- （2）「地域交通（交通弱者対策）のあり方」（厚生文教常任委員会所管事項）
- （3）「フリートーク」



○議論の進め方

- ①テーマに対する「現状認識」、「課題」、「解決策」を参加者が「付箋（メモ）」に書き出す。
- ②付箋を大きな模造紙に貼りだしながら、自身の意見等について発言する。
- ③貼りだされた付箋（意見等）を見ながら、皆で議論を深める。
- ④結論を出すのではなく、それぞれ多様な考え方や意見があることを認識し、今後の議会活動や議員個々の活動に活かしていく。



意見の処理方法

- ① ○テーマ（1）（2）で出された意見等については、現在、議会運営委員会において議論を行っている「議会活性化」における今後の議論の参考とできるよう整理する。
- ② ○テーマ（3）で出された意見等については、議会運営委員会において、その内容に沿って3つの委員会「議会運営委員会」「総務産業常任委員会」「厚生文教常任委員会」に振り分け、その中で対応する。その結果を踏まえ、再度議会運営委員会において整理する。

意見の処理結果

●以下の通り、3つに「振り分け」して対応することとしました。

報告書はこちらから



検討→今後、各委員会で検討（議論）することとし、「議会活性化」に活かしていきます。

参考→今後、委員会活動の参考とさせていただきます。

承り→ご意見として承りました。

今回は（3）の「フリートーク」で出されたご意見を各常任委員会ごとに整理した結果の主なもの（検討、参考としたもの）についてその内容をご紹介します。

なお、全体の報告書及びアンケート結果は、議会ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

議会運営委員会

項 目	コメント	取り扱い
・テーマはもっと身近なものがいい。	「議会活性化」の議論の中で検討する。	検討
・イベントへ議員も参加してほしい。地域の団体がやっていることを議員にも認識してほしい。	各議員へ伝達する。	参考
・議員定数や報酬の見直しはどうなっているのか。人口が減っているのに同じ、若い人が生活できる報酬を。	「議会活性化」の議論のテーマとなっているので、今後検討する。	検討
・（意見交換会で）職種別や世代別などに分かれて行うことができるという。	「議会活性化」の議論の参考とする。	参考

総務産業常任委員会

項 目	コメント	取り扱い
・人口減少を前提に考えて、住民が住みやすい町を作してほしい。	今後の委員会活動において、参考とする。	参考
・（役場職員の）産業医への相談件数が多いことの解決策が必要である。	今後の委員会活動において、参考とする。	参考
・道路改良をしてほしい。（アスファルトのひび割れ）	今後の委員会活動において、参考とする。	参考
・市街地の空き地空き家の管理がしっかりされていない。	所管事務調査を含めて検討を行っており、今後も継続して検討する。	検討

厚生文教常任委員会

項 目	コメント	取り扱い
・市街地の空き地空き家の管理がしっかりされていない。	町としてはしっかりやってほしいが、委員会としては参考とする。	参考
・清水高校は魅力があるのに、アピールがうまくいっていない。	今後の委員会活動において、参考とする。	参考
・町営の合同墓はできないのか。町民の思いやニーズを調べる必要があるのではないか。	—	参考
・部活動の地域移行を議会としても応援してほしい。	今後、委員会での調査が必要と考えている。	検討
・十勝開墾合資会社などの見学者に不親切、受け皿のシステムが整っていないのではないか。	町（理事者）へ伝達していく。	参考
・部活動の地域移行について、地域の受け皿に期待している。	今後、委員会での調査が必要と考えている。	検討